

令和 9 年度 東京都立高等学校



定時制課程



通信制課程

入学案内



東京都教育委員会

定 時 制 ・ 通 信 制 課 程 で 学 ぼう と す る 皆 さ ん へ

高校は、学習する時間帯などによって、全日制、定時制、通信制の三つの課程に分類されます。

高校の卒業資格としては、どの課程を卒業しても全て同じです。

現在、皆さんと同じ世代の方々が、都立高校の定時制課程や通信制課程で、将来への希望に燃えながら、明るく楽しい高校生活を送っています。また、既に社会人として活躍している方々も、新たに高校の卒業資格を取得しようと頑張っています。

東京都では、できるだけ多くの方々が高校で勉強する機会を持つことができるよう、定時制課程、通信制課程の高校を設置しています。

この入学案内が、進路を決定する際の手引として皆さんのお役に立つことができれば幸いです。

問合せ先

【 都立高校の入試や進学等に関する相談 】

・ 東京都教育相談センター 高校進級・進路・入学相談

電話 03(3360)4175

月曜日から土曜日まで（祝日・年末年始を除く。）午前9時から午後5時まで

なお、LoGoフォームによる来所予約及びメール相談は、24時間受付しています。

〒169-0074 東京都新宿区北新宿四丁目6番1号（東京都子供家庭総合センター4階）

・ 都立高校入試相談コーナー

電話 03(5320)6755

月曜日から金曜日まで（祝日・年末年始を除く。）午前9時から午後5時まで

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号（都庁第二本庁舎15階）

< 目 次 >

定時制課程

1	学校選びに当たって	1
2	授業内容や卒業資格について	2
3	授業時間について	2
4	部活動にはどのようなものがあるか	3
5	定時制高校の学費について	3
6	応募資格や出願方法について	4
	令和9年度入試日程	7

通信制課程

1	通信制課程で学ぶに当たって	8
2	授業内容や卒業資格はどのようなになっているか	9
3	部活動にはどのようなものがあるか	9
4	学費はどのくらいかかるか	9
5	応募資格や出願方法はどのようなになっているか	11
	令和9年度入試日程	12

理解を深めるために

1	都立高校（定時制・通信制課程）への転学・編入学について	13
2	よくあるお問合せ	14
3	皆さんの先輩は「わが青春の記録」（生徒生活体験発表会）	15
4	学校生活の様子	16

定時制・通信制課程を設置している学校

都立高校定時制・通信制課程設置校の配置図	18
都立高校定時制・通信制課程設置校一覧	20
夜間定時制高校	20
昼夜間定時制高校、チャレンジスクール	25
通信制高校	27
私立高校定時制・通信制課程設置校一覧	27

定時制・通信制課程を設置する高校の種類

※学校名の前に★印がある学校は、令和9年度、第1学年生徒の募集は行わない予定です。

課程		学科名	学校名	一覧該当ページ		
定 時 制	夜 間	学 年 制	普 通 科	大崎、★小山台、大森、★桜町、松原、 豊島、★大山、足立、南葛飾、 ★葛飾商業、江戸川、葛西南、★立川、 農業、神代、町田、福生、五日市、 大島、八丈	20～22ページ	
			農 業	園芸、農芸、農産、農業	22ページ	
			工 業	工芸、★蔵前工科、墨田工科、総合工科、 中野工科、荒川工科、★北豊島工科、 本所工科、小金井工科	23ページ	
			商 業	第三商業、足立、★葛飾商業、第五商業	24ページ	
			併 合 科	瑞穂農芸（普通・農業）	24ページ	
			産 業	橘	24ページ	
		単 位 制	普 通 科	六郷工科、飛鳥、板橋有徳	20～21ページ	
			工 業	六郷工科	23ページ	
			総合学科	青梅総合、東久留米総合	24ページ	
		昼 夜 間	単 位 制	普 通 科	一橋、新宿山吹、浅草、荻窪 八王子拓真、砂川	25ページ
				情 報	新宿山吹	25ページ
				総合学科 (チャレンジスクール)	六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、 桐ヶ丘、小台橋、立川緑	26ページ
	通 信 制		普 通 科	一橋、新宿山吹、砂川	27ページ	

定時制課程

定時制課程とは、

夜間、その他定められた時間帯に授業を行う課程のことで、修業年限は3年以上です。

定時制課程には、夜間だけでなく昼間の時間帯にも学ぶことができる学校があり、自分の生活スタイルや学習状況に合わせて通学できることが特徴です。働きながら学ぶ人や、さまざまな事情により全日制高校への通学が難しい人など、多様な生徒が、それぞれのペースで学んでいます。

多くの学校では4年間での卒業を基本としていますが、一部の学校では、一定の条件を満たすことで3年間で卒業することも可能です。

学年制と単位制について

定時制課程には、「学年制」の学校と「単位制」の学校があります。

学年制：学年ごとに定められた教科・科目を履修し、進級を重ねて卒業を目指します。

単位制：学年の区別がなく、必要な単位を修得することで卒業を目指します。

定時制課程の主な学校の種類

都立高校の定時制課程には、学ぶ時間帯や教育の特色に応じて、夜間定時制高校、昼夜間定時制高校、チャレンジスクールの三つのタイプがあります。

夜間定時制高校（学年制・単位制）

主に夕方から夜間の時間帯に授業を行う学校です。働きながら学ぶ生徒など、昼間の通学が難しい生徒が多く在籍しており、夜間の時間を活用して高校卒業を目指すことができます。

昼夜間定時制高校（単位制）

昼間部と夜間部を設け、複数の時間帯から自分に合った部を選んで学ぶことができる学校です。生活リズムや学習ペースに応じた柔軟な通学が可能で、少人数授業やきめ細かな指導を行っています。

チャレンジスクール（単位制）

小・中学校で不登校を経験した生徒などを主な対象とし、学び直しや学校生活への適応を支援することに力を入れている学校です。少人数指導や、段階的に学習に取り組める環境を整えています。

1 学校選びに当たって

学校選びに当たっては、以下のことに留意しましょう。

(1) 各学校の特色を十分理解して学校を選ぶ

定時制高校には、普通科、専門学科（農業・工業・商業・情報・併合・産業）及び総合学科の学校があります。また、昼間に学べる学校もあれば、夜間に学べる学校もあり、単位の修得方法によって学年制、単位制という違いもあります。

様々なタイプの学校がある中で、自分に合った学校を選ぶためには、事前にどのような学校か、十分確認し、理解しておくことが大切です。

(2) 自分の適性・能力・進路・学習環境などをよく考えて学校や学科を選ぶ

例えば、大学や短期大学への進学を考え、普通科の高校を選ぶことも良いでしょう。また、専門の知識・技能を身に付け、一日でも早く社会で活躍するためには、専門学科の高校が適しているでしょう。もちろん、専門学科の高校から大学への進学も可能です。さらに、働きながら学ぶためには、勤務地と学校の場所を考えて学校を選ぶことも必要です。

＊ 転勤その他の事情で通学することが困難になった場合、すぐに中途退学などの進路変更をしないで、担任の先生やこの入学案内の表紙の裏に記載している、都立高校入試相談コーナー又は東京都教育相談センターに御相談ください。最善の道を見つけましょう。

2 授業内容や卒業資格について

(1) 授業内容

各学校においては、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの各学科に共通する各教科・科目を主として学習します。専門学科においては、各学科に共通する各教科・科目のほかに農業、工業、商業など、それぞれ主として専門学科において開設される各教科・科目を学習します。

また、総合学科の高校では、各学科に共通する各教科・科目と主として専門学科に開設される各教科・科目の両方から科目を選択し、総合的に学習できます。

(2) 卒業資格

ア 3年以上在籍する。

イ 必履修科目を全て履修し、74 単位以上を修得する。

ウ 特別活動の成果がその目標からみて満足できると認められる。

※ 高校によって内容に若干の差異があるので、詳しくは各高校へ直接お問い合わせください。全日制課程と卒業資格等の違いはありません。

3 授業時間について

(1) 夜間の定時制課程

午後5時 30 分頃から午後9時頃までの、1 日4時間授業です（給食の時間は、始業前又は第1 時限終了後に設定している学校がほとんどです。）。なお、単位制高校の六郷工科高校、飛鳥高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校では、午後3時 45 分頃からの1 日6時間授業を受けることもできます。

(2) 三部制を採る単位制の定時制課程

（一橋、浅草、荻窪、八王子拓真、砂川、六本木、大江戸、世田谷泉、穂ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋、立川緑）

部	授業時間（例）
1 部	午前8時 50 分～午後0時 30 分
2 部	午後1 時 15 分～午後4時 55 分
3 部	午後5時 20 分～午後9時 05 分

※ 「1 部」に在籍する生徒が
「2 部」の授業の一部を履修するなどの
「他部履修」も可能です。
※ 左記は一例です。
授業時間帯は、学校によって若干異なります。

(3) 四部制を採る単位制の定時制課程（新宿山吹）

部	授業時間
1 部（普通科）	午前 8 時 40 分～午後0時 20 分
2 部（普通科・情報科）	午前 10 時 40 分～午後2時 50 分
3 部（普通科）	午後 1 時 10 分～午後4時 50 分
4 部（普通科・情報科）	午後 5 時 20 分～午後9時 10 分

※ 「1 部」に在籍する生徒が
「2 部」の授業の一部を履修するなどの
「他部履修」も可能です。

4 部活動にはどのようなものがあるか

部活動は、放課後などの時間を活用し、希望する生徒が集まって行っています。以下に主なものを挙げました。部活動を通して友情を深め、高校生活の良い思い出を作りましょう。また、定時制・通信制課程の生徒を対象とした文化・芸術活動やスポーツの大会、発表の場もあり、日頃の活動の成果を発揮する機会が設けられています。さらに、全国大会が開かれる大会もあります。

(1) 文化部

演劇・美術・漫画・eスポーツ・文芸・囲碁・将棋・天文・パソコン・軽音楽・ダンス・英語・家庭 等

(2) 運動部

野球・サッカー・バスケットボール・バレーボール・テニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・
陸上・水泳・スポーツレクリエーション 等

5 定時制高校の学費について

(1) 授業料（学年制：年額 32,400 円、単位制：1 単位当たり 1,740 円）

現在、**高等学校等就学支援金制度**（以下「就学支援金」といいます。）が導入されています。就学支援金は、国籍・在留資格等の要件を満たす者について、生徒が申請を行い受給認定された場合に、学校へ就学支援金を支給することで、生徒の授業料が無料になる制度です。手続を行わない場合、授業料を御負担いただくことになります。

また、国籍・在留資格等の要件により就学支援金の対象とならない場合についても、保護者等の「区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額」が304,200円未満（年収目安約910万円未満）の世帯は**高校生等・新修学支援金制度**（以下「新修学支援金」といいます。）、所得要件により新修学支援金の対象とならない場合には**東京都の授業料等減免制度**により、授業料が無料となります。

なお、標準修業年限（48 月）を超えて在学している方は、就学支援金等の対象になりません。標準修業年限を超えて在学し、過去に中途退学をしたことがある方は、**学び直し支援金制度**により、卒業までに必要な在学期間のうち、最長 24 か月、就学支援金等と同様の支援を受けられる場合があります。

(2) 学校徴収金

授業料のほかに、各学校で定められた学校徴収金を納入していただきます。学校徴収金には、授業や校外学習等の学校教育活動に必要な経費のうち、生徒・保護者が負担する教材費などの経費（積立金）、生徒会活動に必要な経費（生徒会費）やPTA会費などがあります。各学校が定めた金額を、指定された方法により納入してください。

(3) 奨学のための給付金(奨学給付金)

高校生が安心して教育を受けられるよう、学校徴収金等の授業料以外の教育費負担を軽減するため、次のアからウまでの全ての要件を満たしている保護者を対象に、返済不要の給付金を給付します。

ア 高等学校等就学支援金、高校生等・新修学支援金又は学び直し支援金の受給資格を有する高校生がいること。

イ 生活保護受給世帯又は都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が182,500円未満（家計が急変した場合も含む。）の世帯であること。

ウ 保護者が都内に住所を有していること。

※ 所得割額が105,500円未満の世帯（非課税世帯を除く）及び所得割額が182,500円未満の世帯（非課税世帯及び所得割額105,500円未満の世帯を除く）の区分は、国籍・在留資格等の要件を満たす者のみ。

(4) 給付型奨学金

平成 29 年度から、学校の多様な教育活動にかかる経費等を、保護者の代わりに都が負担する都独自の現物給付方式の奨学金制度が導入されました。具体的な対象経費については学校によって異なります。生徒・保護者への現金給付は原則としてありません。

(5) その他

働きながら学ぶ生徒は、教科書の購入代金等について補助金を受けられる場合があります。また、勤労学生として所得税の控除を受けられる場合があります。さらに、経済的理由で修学が困難である場合、奨学資金の貸付制度（東京都育英資金）を利用できる可能性があります。

※ 上記（１）～（５）に関する申請方法等の詳細は、入学した学校の経営企画室にお問い合わせください。

(6) 主な支援金制度の比較

制度	就学支援金		奨学のための給付金		給付型奨学金
対象経費	授業料		授業料以外の教育費の一部		学校が定める教育活動へ参加するための経費
対象世帯	国籍・在留資格等の要件を満たした世帯 ※ 国籍・在留資格等の要件により就学支援金の対象とならない場合は、新修学支援金又は東京都の授業料減免制度により授業料無料		生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が 182,500 円未満（家計が急変した場合も含む。）の世帯（年収約 490 万円未満） ※所得割額が 105,500 円未満の世帯（非課税世帯を除く）及び所得割額が 182,500 円未満の世帯（非課税世帯及び所得割額 105,500 円未満の世帯を除く）の区分は、国籍・在留資格等の要件を満たす者のみ。		生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が 182,500 円未満の世帯（家計が急変した場合も含む。）（年収約 490 万円未満）
支給金額	学年制	月額 2,700 円	生活保護受給世帯	32,300 円	生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税の世帯 上限 50,000 円
			非課税世帯	143,700 円	
	単位制	1 単位につき 1,740 円	所得割額が 105,500 円未満の世帯（非課税世帯を除く）	47,900 円	都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が 182,500 円未満の世帯 上限 30,000 円
			所得割額が 182,500 円未満の世帯（非課税世帯及び所得割額 105,500 円未満の世帯を除く）	35,930 円	

※ 令和 8 年度現在のものであり、対象世帯や支給金額が変更になる可能性があります。

6 定時制高校の応募資格や出願方法について

(1) 応募資格

次のア又はイのどちらかに該当し、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実であること。）

なお、既に高校を卒業している者が、卒業した学科と同一の学科に再入学することはできません。

ア 令和 9 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者又は既に中学校を卒業している者

イ 相当年齢に達し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

(2) 出願に必要な書類

ア 中学校を卒業する見込みの者

(ア) 入学願書・・・推薦に基づく入試、第一次募集・分割前期募集において、インターネットを活用した出願（以下「インターネット出願」といいます。）を実施します。令和8年10月1日以降に撮影した正面上半身脱帽の顔写真の画像を添付する必要があります。入力方法の詳細については、後日、東京都教育委員会のホームページなどで公表します。

なお、第一次募集・分割前期募集においてやむを得ずインターネット出願ができない場合、また分割後期募集・第二次募集においては、所定の入学願書により出願を行うこととし、入学願書は都立高校共通の様式を使用します。ただし、一橋、新宿山吹、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋及び立川緑の各高校の入学願書は、各校独自の様式となります。記入の仕方など御不明な点については各高校にお問い合わせください。

(イ) 調査書・・・出身中学校で作成し、都立高校長宛ての親展扱いとします。ただし、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋、立川緑及び八王子拓真（チャレンジ枠）の各高校では調査書の提出は必要ありません。

(ウ) 自己PRカード・・・志望理由や、中学校で取り組んできた学習や様々な活動から得たことなど、志望校に最も伝えたいことを自ら記入します。記入に際しては、各高校が示している「本校の期待する生徒の姿」を参考にしてください。ただし、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋、立川緑及び八王子拓真（チャレンジ枠）の各高校では、自己PRカードの代わりに、学校所定の「志願申告書」の提出が必要です。

(エ) 入学考査料・・・950円を、インターネット出願では、出願サイト上で決済（クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy による支払いが可能です）するか、納付書を用いて納付書裏面に記載の金融機関等に納付し、その領収証書の画像を出願サイトにアップロードします。所定の入学願書を用いる場合は、納付書を用いて納付し、その領収証書を入学願書の裏面に貼り付けます。ただし、営業時間終了等で金融機関等に納付できない場合は、入学願書提出の際に志願する高校に現金で納付してください。

イ 既に中学校を卒業している者

(ア) 上記ア(ア)から(エ)まで（ただし、令和9年3月31日現在満20歳以上の者は、上記ア(イ)の代わりに卒業証明書が必要です。）

(イ) 住民票記載事項証明書又は都内の勤務先（見込みを含む。）を証明する書類

(ウ) 令和9年3月31日現在満18歳以上（平成21年4月1日以前に出生）の者で、希望する者については学力検査を行わず、面接及び作文により選考します（これを「定時制成人受検者特別措置」といいます。）。希望する者は上記のほか、「成人受検者特別措置申請書（所定の用紙）」を入学願書等に添付して提出してください。ただし、定時制課程単位制（※）及び通信制課程の高校では、この措置を適用しません。

なお、選考に当たっては、中学校を卒業する見込みの者及び既に中学校を卒業した者（ただし、定時制成人受検者特別措置適用者を除く。）からの合格者を決定することに努めた後、定時制成人受検者特別措置適用者からの合格者を決定するものとします。

（※）定時制課程単位制の高校：一橋、新宿山吹、浅草、荻窪、飛鳥、板橋有徳、八王子拓真、砂川、六郷工科、青梅総合、東久留米総合、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋、立川緑

(3) 出願方法

ア 第一次募集・分割前期募集

志願者は、インターネット出願を行うとともに、出願に必要な書類を出願受付期間に必着するよう、都立高校に、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法で提出してください。ただし、都内の中学校に在籍している方は、中学校が出願に必要な書類をまとめて都立高校に送付します。

なお、受付期間内に、出願に必要な書類を郵送することができないやむを得ない事情がある場合には、志願する都立高校に連絡の上で、持参により提出することができます。

イ 分割後期募集・第二次募集以降

入学願書受付期間中に、志願する高校の窓口に出願に必要な書類を提出してください。

なお、郵送により出願する場合は、入学願書提出期限までに簡易書留郵便で到着したものに限り受け付けます。その際、提出書類に、受検票返送用の定型（長形3号）の封筒（返信時の宛先として、志願者の住所・氏名を明記の上、返信用切手を貼り付けたもの）を同封してください。

(4) 入試日程

次ページの「令和9年度定時制高校入試日程」を参照してください。

(5) 受検教科等

ア 受検教科

第一次募集・分割前期募集では、原則として、国語、数学、英語、社会、理科の5教科の中から3教科以上を実施します（実施する教科については、各学校が定めます。）。また、分割後期募集・第二次募集では、原則として、国語、数学、英語の3教科を実施します。第一次募集・分割前期募集、分割後期募集・第二次募集のどちらにおいても、面接を必ず実施します。

なお、学校によっては、学力検査と面接に加え、小論文又は作文、実技検査を実施する場合があります。

イ 学力検査の得点と調査書点の比率

定時制課程の第一次募集・分割前期募集では、原則として、「7：3」又は「6：4」のどちらかを各学校が定め、分割後期募集・第二次募集では、原則として、「6：4」又は「5：5」のどちらかを各学校が定めます。

ウ 学力検査に基づく入試における調査書点

学力検査を5教科で実施する場合に、学力検査を実施しない実技4教科について、評定の合計を2倍にして、点数化します。学力検査が3教科（国語・数学・英語）の場合には、これらの教科を除いた6教科の評定の合計を2倍して、点数化することになります。

エ チャレンジスクール（総合学科）及びチャレンジ枠（普通科）について

チャレンジスクール（総合学科）及びチャレンジ枠（普通科）では、学力検査や中学校からの調査書によらず、面接及び作文による検査、出願時に提出された志願申告書等に基づく、生徒の学習や学校生活への意欲を重視した入試を行います。

(6) 入学料

合格者には、合格発表時に「入学料納入通知書」を交付しますので、指定の日までに入学料 2,100 円を金融機関等で納付してください。

なお、納付が困難な場合には、入学料を減額又は免除する制度があります。

令和9年度 定時制高校入試日程（概要）

推薦入試	※推薦入試は新宿山吹高校（情報科2部・4部）のみで実施しています。		
	志願者情報入力期間 12月18日（金）～1月18日（月）午後5時 願書提出期間 1月8日（金）～1月18日（月）		
	検査（定時制） 1月26日（火）		
	合格発表 2月2日（火）		
学力検査 一次・前期	志願者情報入力期間 12月18日（金）～2月4日（木）午後5時 願書提出期間 1月29日（金）～2月4日（木）		
	取下げ 2月10日（水） 再提出 2月12日（金）		
	※定時制のうち、以下の学校では、出願後の取下げ・再提出により志願変更ができます。 六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋、立川緑、一橋、浅草、荻窪、八王子拓真、砂川		
	学力検査 2月21日（日）		
	合格発表 3月1日（月）		
学力検査 二次・後期	分割後期募集 （昼夜間定時制）	第二次募集 （チャレンジスクール） （チャレンジ枠）	第二次募集 （夜間定時制）
	入学願書受付 3月4日（木）		入学願書受付 3月25日（木）
	取下げ 3月5日（金） 再提出 3月8日（月）		学力検査 3月26日（金）
	学力検査 3月9日（火）		合格発表 3月29日（月）
	合格発表 3月12日（金）		
	※第二次募集は、第一次募集の結果、入学手続き数が募集人員に達しない都立高校において、その相当人員について行います。 ※分割後期募集は以下の学校で実施を予定しています。 一橋、浅草、荻窪、八王子拓真（一般枠）、砂川 ※上記の募集が終了して、なお定員に達しない学校はさらに募集をする場合があります。 各高校、都立高校入試相談コーナー又は東京都教育相談センターまでお問い合わせください。		

※詳細については、9月下旬に発行予定の「令和9年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目」を確認してください。

通信制課程

通信制課程とは、添削指導、面接指導等の方法によって、通信による教育を行う課程のことで、修業年限は3年以上です。生徒が自宅で個別に自学自習することが原則となります。

通信制課程は、家庭での学習を基本とし、報告課題（レポート）、面接指導（スクーリング）、試験を組み合わせる学習を進める課程です。自分の生活スタイルや学習状況に合わせて、無理のないペースで学ぶことができます。

学習の中心となるレポートは、自学自習で取り組むため、自主性や計画性を身に付けながら学習を進めることが求められます。一方、スクーリングでは学校に登校し、先生や他の生徒と学習や意見交換を行うことで、学びを深めていきます。

通信制課程では、これらの学習活動の成果が認められることで単位が修得でき、必要な単位を積み重ねることによって、高校卒業を目指します。

1 通信制課程で学ぶに当たって

(1) 計画的な学習を継続する

通信教育は、家庭学習が基本となりますので、しっかりとした目標を持ち、自分に合った計画を立てて学習を継続していくことが大切です。

(2) 単位の修得の認定

報告課題（レポート）、面接指導（スクーリング）、単位認定試験（前期・後期試験）に定められた成果を上げることによって、単位が認定されます。

ア 報告課題（レポート） ※ 提出数は履修科目ごとに定められています。

- ・添削指導を受けるため、30 単位登録の場合、年間約 82～86 通の報告課題を学校に送ります。
- ・レポートはオンライン、郵送で提出することができます。
- ・提出した報告課題は、添削指導を受けて返却されます。

なお、報告課題は合格するまで指導を受けることになります。

イ 面接指導（スクーリング）

スクーリングに出席しなければならない日数は履修科目によって違います。年間約 20～24 日登校して、面接指導を受けます。面接指導日は原則として、土曜日に設定されています。

<「通信制高校 WEB 学習」について>

生徒が多様なメディアを利用した学習（NHK 高校講座、スタディサプリ、学校作成動画など）に取り組むことにより、面接指導（スクーリング）を受けるために登校する日数を、年5日程度とする取組です（※ 高等学校学習指導要領第1章第2款5(5)に定める教育課程の特例による。）。

WEB 学習の受講方法等については各学校にご確認ください。

※ 単位の修得の認定のための要件

- ・それぞれの教科・科目で、定められた数の報告課題を提出し、合格する。
- ・面接指導は、各教科・科目ごとに定められた時間数以上出席する。
- ・各教科・科目ごとの単位認定試験（前期・後期試験）に合格する。

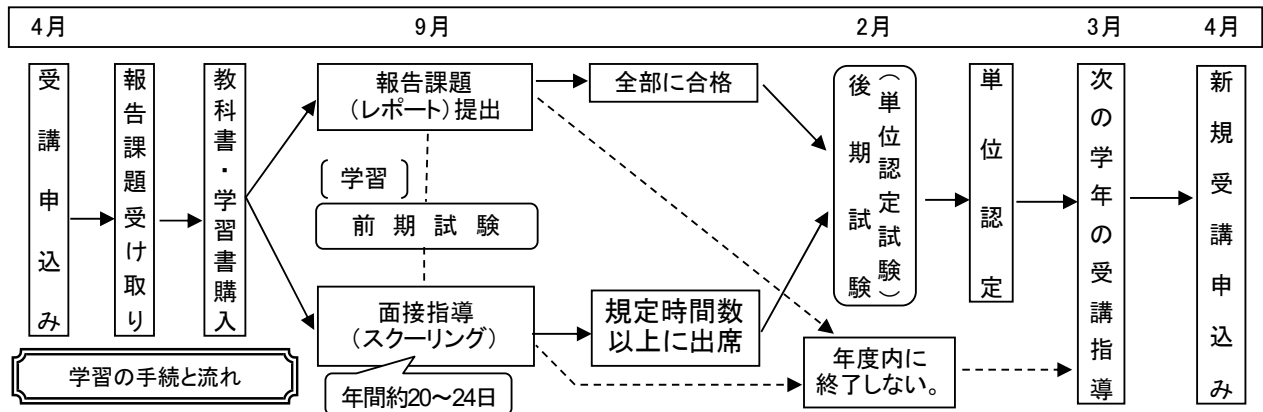
(3) 各校の特色

各都立高校通信制課程（一橋、新宿山吹及び砂川）の教育課程には、それぞれ特色がありますので、各高校の「学校案内」や「通信教育のしおり」等を取り寄せて参考にしてください。

2 授業内容や卒業資格はどのようになっているか

通信制課程では、報告課題（レポート）と面接指導（スクーリング）を通して学習を進めます。

下の図では、通信制課程における学習の手続きや進め方の流れ（一般的な例）を示しています。全日制課程や定時制課程との違いを知るための参考にしてください。



(1) 授業内容

ア 1年次相当に学習する各学科に共通する各教科・科目は、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの基礎的な教科・科目となります。

イ 教科書、学習書、補助教材などを使い、自分の都合の良い時間や場所・方法によって学習を進めます。

(2) 卒業資格

ア 3年以上在籍する。

イ 必履修科目を全て履修し、74単位以上を修得する。

ウ 特別活動の成果がその目標からみて満足できると認められる。

※ 高校によって内容に若干の差異があるので、詳しくは各高校へ直接お問い合わせください。全日制課程との卒業資格等の違いはありません。

3 部活動にはどのようなものがあるか

主に面接指導（スクーリング）の日に活動しています。活動の成果を発表する場として、定時制課程と共催の「東京都大会」があります。参加することによって、友人も増え、また、高校生活の良い思い出になります。積極的に参加してください。以下に主なものを挙げました。

＊ 演劇・軽音楽・茶道・写真・バスケットボール・テニス・野球・バドミントン 等

4 学費はどのくらいかかるか

(1) 通信教育受講料（1単位当たり 336円）

現在、**高等学校等就学支援金制度**（以下「就学支援金」といいます。）が導入されています。就学支援金は、国籍・在留資格等の要件を満たす者について、生徒が申請を行い受給認定された場合に、学校へ就学支援金を支給することで、生徒の通信教育受講料が無料になる制度です。手続きを行わない場合、通信教育受講料を御負担いただくことになります。

また、国籍・在留資格等の要件により就学支援金の対象とならない場合についても、保護者等の「区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額」が304,200円未満（年収目安約910万円未満）の世帯は**高校生等・新修学支援金制度**（以下「新修学支援金」といいます。）、所得要件により新修学支援金の対象とならない場合には**東京都の授業料等減免制度**により、授業料が無料となります。

なお、標準修業年限（48 月）を超えて在学している方は、就学支援金等の対象になりません。

標準修業年限を超えて在学し、過去に中途退学をしたことがある方は、**学び直し支援金制度**により、卒業までに必要な在学期間のうち、最長24か月、就学支援金等と同様の支援を受けられる場合があります。

(2) 受講料以外に必要な費用

ア 日本スポーツ振興センター共済掛金 165 円（年額）

イ 実習に必要な教材費（科目により異なります。）

ウ レポート等郵送費（通信教育のための郵便物は、第四種郵便に該当し、100g まで 15 円です。）

(3) 奨学のための給付金(奨学給付金)

高校生が安心して教育を受けられるよう、学校徴収金等の受講料以外の教育費負担を軽減するため、次のアからウまでの全ての要件を満たしている保護者を対象に、返済不要の給付金を給付します。

ア 高等学校等就学支援金、高校生等・新修学支援金又は学び直し支援金の受給資格を有する高校生がいること。

イ 生活保護受給世帯又は都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が 182,500 円未満（家計が急変した場合も含む。）の世帯であること。

ウ 保護者が都内に住所を有していること。

※ 所得割額が 105,500 円未満の世帯（非課税世帯を除く）及び所得割額が 182,500 円未満の世帯（非課税世帯及び所得割額 105,500 円未満の世帯を除く）の区分は、国籍・在留資格等の要件を満たす者のみ。

(4) 給付型奨学金

平成29年度から、学校の多様な教育活動にかかる経費等を、保護者の代わりに都が負担する都独自の現物給付方式の奨学金制度が導入されました。具体的な対象経費については学校によって異なります。生徒・保護者への現金給付は原則としてありません。

(5) その他

働きながら学ぶ方等は、教科書・学習書代等について補助金を受けられる場合があります。また、経済的理由で修学が困難である場合、奨学資金の貸付制度（東京都育英資金）を利用できる可能性があります。

※ 上記（1）～（5）に関する申請方法等の詳細は、入学した学校の経営企画室にお問い合わせください。

(6) 主な支援金制度の比較

制度	就学支援金	奨学のための給付金	給付型奨学金
対象経費	受講料	受講料以外の教育費の一部	学校が定める教育活動へ参加するための経費
対象世帯	国籍・在留資格等の要件を満たした世帯 ※ 国籍・在留資格等の要件により就学支援金の対象とならない場合は、新修学支援金又は東京都の授業料減免制度により授業料無料	生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が 182,500 円未満（家計が急変した場合も含む。）の世帯（年収約 490 万円未満） ※所得割額が 105,500 円未満の世帯（非課税世帯を除く）及び所得割額が 182,500 円未満の世帯（非課税世帯及び所得割額 105,500 円未満の世帯を除く）の区分は、国籍・在留資格等の要件を満たす者のみ。	生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が 182,500 円未満の世帯（家計が急変した場合も含む。）（年収約 490 万円未満）

支給金額	1単位につき 336 円	生活保護受給世帯	32,300 円	生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割及び区市町 村民税所得割が非課税の世帯 上限 50,000 円
		非課税世帯	50,500 円	
		所得割額が 105,500 円未満 の世帯（非課税世帯を除く）	16,830 円	都道府県民税所得割額及び区市 村民税所得割額を合算した額 が 182,500 円未満の世帯 上限 30,000 円
		所得割額が 182,500 円未満 の世帯（非課税世帯及び所得 割額 105,500 円未満の世帯 を除く）	12,630 円	

※ 令和 8 年度現在のものであり、対象世帯や支給金額が変更になる可能性があります。

5 応募資格や出願方法はどのようなになっているか

(1) 応募資格

ア 前期選抜

下記①又は②のどちらかに該当し、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実であること。）で、当該都立高校が実施する面接指導（スクーリング）に対応（出席）可能な者

- ① 令和 9 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者又は既に中学校を卒業している者
- ② 相当年齢に達し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

ただし、高校等中途退学者については、高校等における単位を取得していない者、又は高等学校等における修得単位数が当該都立高校で定める修得単位数以下で、かつ、修得単位を引き継がない者に限る。

イ 後期選抜

下記①又は②のどちらかに該当し、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実であること。）で、当該都立高校が実施する面接指導（スクーリング）に対応（出席）可能な者

- ① 令和 9 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者又は既に中学校を卒業している者
- ② 相当年齢に達し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

(2) 出願に必要な書類

ア 前期選抜

(ア) 入学願書

インターネット出願を行いますので、志願者情報等を出願サイトに入力してください。ただし、やむを得ない事情によりインターネット出願を行うことができない場合は、各学校所定の入学願書により出願してください。

(イ) 調査書

(ウ) 入学審査料（950 円）

出願サイト上での決済又は所定の納付書により納付してください。

(エ) 成績一覧表（中学校卒業見込みの者のみ）

都内に住所を有する者は必ず提出してください。在学している中学校の校長から、生徒が出願を予定している都立高校長宛に提出します。

(オ) 志願者一覧（中学校卒業見込みの者のみ）

在学している中学校の校長から、生徒が出願を予定している都立高校長宛に提出します。

(カ) 住民票記載事項証明書又は都内の勤務先（見込みを含む。）を証明する書類（中学校卒業者のみ）

イ 後期選抜

(ア) 入学願書

各学校所定の入学願書により出願してください。

(イ) 調査書

(ウ) 入学考査料（950 円）

所定の納付書により納付してください。

(エ) 住民票記載事項証明書又は都内の勤務先（見込みを含む。）を証明する書類

(オ) その他当該都立高校長が定める書類

⇒ 応募資格及び出願に必要な書類の詳細については、各高校に直接お問い合わせください。

なお、入学願書などの必要書類は、各高校に用意しています。

(3) 出願方法

ア 前期選抜

志願者は、インターネット出願を行うとともに、出願に必要な書類を出願受付期間に必着するよう、都立高校に、簡易書留郵便等の追跡可能かつ対面で受け渡される方法で提出してください。ただし、都内の中学校に在籍している方は、中学校が出願に必要な書類をまとめて都立高校に送付します。

なお、受付期間内に出願に必要な書類を郵送することができないやむを得ない事情がある場合には、志願する都立高校に連絡の上で、持参により提出することができます。

イ 後期選抜

入学願書受付期間中に、志願する高校に出願に必要な書類を提出してください。郵送による出願は受け付けません（島しょからの出願を除く。）。

(4) 入試日程及び受検教科等

以下の「令和9年度入試日程等」を参照してください。

(5) 入学料

合格者には、合格発表時に「入学料納入通知書」を交付しますので、指定の日までに入学料 500 円を金融機関等で納付してください。

なお、納付が困難な場合には、入学料を減額又は免除する制度があります。

令和9年度入試日程等

項目		入学願書受付	学力検査等	合格者の発表
前期選抜		【出願情報入力期間】 12月18日（金）から 2月4日（木）午後5時まで 【書類提出期間】 1月29日（金）から2月4日（木）まで （郵送、各高校必着）	2月22日（月）	3月1日（月）
後期選抜	一橋	4月1日（木） 4月2日（金）	4月4日（日）	4月9日（金）
	新宿山吹	4月1日（木） 4月2日（金）	4月5日（月）	4月9日（金）
	砂川	4月1日（木） 4月2日（金）	4月6日（火）	4月9日（金）

※検査教科は、前期選抜、後期選抜共に、国語、数学、英語の3教科を総合した検査問題で実施します。

※前期選抜は、通信制課程を設置する3校のうち、いずれか1校に出願することができます。出願後の志願変更はできません。

また、前期選抜と全日制や定時制の第一次募集の両方を志願することはできません。

※後期選抜は、学力検査の日程が異なるため、通信制課程を設置する3校にそれぞれ出願することができます。

※詳細については、9月下旬に発行予定の「令和9年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目」を確認してください。

理解を深めるために

1 都立高校（定時制・通信制課程）への転学・編入学について

都立高校では、学期ごとに「転学・編入学募集」を行っています。募集のある高校の募集人員等は各募集時期に東京都教育委員会のホームページに掲載します。転学・編入学募集を行う学校によって必要な書類は異なりますので、直接、受検される高校へお問い合わせください。また、同時に必要な書類等を請求してください。

(1) 転学

現在、高校に在学している生徒が、引き続き他の高校の相当学年に移ることをいいます。同一課程間・同一学科間を原則としますが、第1学年の第二学期の募集では、異なる課程・異なる学科に応募することができます。ただし、転学後、卒業に必要な単位の履修及び修得が可能であると志願先の都立高校長が認める場合は、第1学年の第三学期以降の募集においても、異なる課程・異なる学科に応募することができます。

募集時期は、年3回（3月、8月、12月）です。

◎ 応募資格

現在高校に在学している者で、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者

◎ 提出書類

- ・転学・編入学募集用入学願書（志願先の高校で配布したもの）
- ・志願者の住所又は勤務先が確認できるもの（住民票記載事項証明書、在勤証明書等）
- ・転学照会書及び在学証明書
- ・単位修得証明書及び成績証明書
- ・その他、志願先の校長が定める書類
- ・定時制課程、通信制課程入学考査料 950円（現金で納付する。）

(2) 編入学

種類の異なる学校からの入学や、高校に入学後、1年以上の課程を修了し、一度退学した後に改めて第2学年以上に入学することをいいます。

◎ 応募資格

次のア又はイのどちらかに該当する者

ア 高校等において第1学年相当以上の単位数を修得した後、退学した者で、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（募集時期は年1回（3月））

イ 中等教育学校の後期課程、高等専門学校又は特別支援学校の高等部等に在籍している者（募集時期は、年3回（3月、8月、12月））

◎ 提出書類

- ・転学・編入学募集用入学願書（志願先の高校で配布したもの）
- ・志願者の住所又は勤務先が確認できるもの（住民票記載事項証明書、在勤証明書等）
- ・最終在籍校の単位修得証明書
- ・その他、志願先の校長が定める書類
- ・定時制課程、通信制課程入学考査料 950円（現金で納付する。）

入試や転入・編入等でご不明点がありましたら以下の連絡先へお問い合わせください。

東京都教育相談センター 03-3360-4175

都立高校入試相談コーナー 03-5320-6755

2 よくあるお問合せ

(1) 新1年生に応募するためには

【質問 1】（他県からの転居予定）

現在、他県に住んでいますが、中学校卒業後、都内に単身赴任している父親の下に同居して都立高校に通学したいのですが、定時制課程の応募資格はありますか。

【答】 志願者本人が都内に在住することになりますので、定時制課程の応募資格はあります。

【質問 2】（東京都以外からの入学考査料の納付）

都外から受検する者ですが、入学考査料の納付はどうしたらよいでしょうか。

【答】 インターネット出願においては、出願サイト上でクレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easyによる支払いが可能です。また、納付書を用いる場合、都外であっても、「東京都公金収納取扱店（東京都会計管理局ホームページを参照）」において納付可能です。営業時間終了等で金融機関等に納付できない場合は、入学願書提出の際、志願する高校の窓口において現金で納付してください。

(2) 転学・編入学をするためには

【質問 3】（同一課程間の転学）

現在、定時制課程に在学している者ですが、他の定時制課程に転学できますか。

【答】 学期ごとに行われる転学・編入学募集（P13参照）に合格すれば転学が可能です。詳細は、志望する高校へお問い合わせください。

【質問 4】（異なる課程間の転学）

定時制課程第1学年に在学していますが、全日制課程の転学・編入学募集に応募できますか。

【答】 転学前と同一課程・同一学科への応募が原則ですが、第1学年の第二学期の募集においては、異なる課程・異なる学科に応募することができます。第1学年の第三学期以降の募集では、転学後、卒業に必要な単位の履修及び修得が可能であると志願先の都立高校長が認める場合は、異なる課程・異なる学科に応募することができます。
なお、通信制課程からの転学も同様です。

【質問 5】（各種学校からの転学・編入学）

准看護学校（各種学校）から定時制課程の転学・編入学募集に応募できますか。

【答】 専修学校や各種学校からの転学・編入学はできません。

【質問 6】（学年途中の退学者の編入学）

定時制課程の第1学年を中途退学した者ですが、第二学期以降の転学・編入学募集に応募できますか。

【答】 第1学年相当以上の単位を修得していないため、転学・編入学募集に応募することはできません。ただし、次の入試（新1年生）に応募することは可能です。

【質問 7】（高等学校卒業程度認定試験（旧大検）で合格した科目で編入学に応募）

高校等で修得した単位に加えて、高等学校卒業程度認定試験（旧大検）の合格科目を単位修得とみなして、転学・編入学募集に応募できますか。

【答】 合格科目を単位修得とみなすかどうかの取扱いは、高校ごとに異なるので、志願する高校に直接お問い合わせください。

3 皆さんの先輩は・・・「わが青春の記録」（生徒生活体験発表会）

「わが青春の記録」という文集は、東京都高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会で発表された生活体験の記録です。

東京都高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会は、昭和28年から73回を数える歴史と伝統を持つ大会です。文集には、真剣に生きようと努力している高校生の姿がつつられています。その一つ一つが、挫折や困難を乗り越え、自己実現を図ろうとすることの大切さとすばらしさを教えてくれます。代表として、令和7年度の文集から、上原さんのお話を掲載します。

その走りは「ため」になる

都立葛飾商業高等学校 三年 上原 優翔

「俺って、みんなの足を引っばってばかりだな？」

そんなふうに自分のことを考えるようになったのは小学校のときでした。先生が話す説明の意味が分からない。周りに質問したら、なんでそんな簡単なことが分からないのかとバカにされる。みんなと自分は違うんだ。周りに迷惑をかけてばかり。学年が上がるにしたがって、そう感じる場面が増えていきました。

また、中学校二年生ごろから走ると心臓に痛みが出るようになり、検査の結果、運動を制限しなければならなくなりました。もともと体を動かすことが大好きで、陸上部に入部し、これから大会出場を目指してがんばろうとしたときにこんなことが起こりました。思いっきり走りまわることができない。私は結局、退部を決意しました。勉強にもついていけず、大好きな運動もできない。自分は何のために生まれてきたんだろう。中学校時代は、今振り返っても暗く孤独な日々でした。

そのころの出来事で、特に印象に残っていることがあります。雨の日、学校から一人で帰っている途中のことでした。ふと見ると、杖をついた老人が傘もささず、一人濡れて歩いていました。私はとっさに、傘を貸そうか迷いました。しかし、私には声を掛ける勇気が出ませんでした。そのまま帰宅し、激しい後悔に襲われました。なんで一言声をかけなかったんだろう。ますます自分が嫌いになりました。人と関わるのも怖くなり、中学校三年生からは、不登校になりました。

高校進学が目前に迫った時、私は自ら夜間定時制高校を選びました。理由は、周りと同じペースでは進めなくても、四年間ある定時制ならば自分の将来が見つけられるかもしれないと思ったからです。幸い、心臓の病気も体の成長と共に完治し、運動制限もなくなりました。いろいろなことにチャレンジできる。少しでも多くのことを体験したい。私は商業科の検定や生徒会活動、アルバイトなどに積極的に取り組みました。高校入学後、止まっていた時間が少しずつ動き出しました。

なかでも陸上部での活動は、私の高校生活に大きな変化をもたらしました。それはある先輩との出会いです。駅伝大会で河川敷をジョギングしていた時、自転車に乗った親子連れとすれ違った際、母親の帽子が風に飛ばされました。私は「あっ」と声を上げましたが、体が動きませんでした。しかし、その先輩は違いました。瞬時に体を翻し、飛んでいく帽子を追いかけキャッチしました。そして、親子に帽子を届けたあと、何事もなかったように自分たちのところへ戻ってきました。私もこういう人になりたい。私は強く願いました。困っている人がいたら迷いなく助けられる人に。今の自分なら変わる気がしました。

その第一歩として、始めたのが「パトラン」です。「パトラン」は街を走って危険箇所がないかパトロールしたり、路上のごみを拾ったりする防犯ボランティア活動です。陸上部の部員が中心となり、定時制通信制高校では全国初の「パトラン」クラブチームを立ち上げました。ユニホームである赤いTシャツを着て、すれ違う人にあいさつをしながら、定期的に放課後走っています。昨年のクラブチーム結成式には、パトランJAPANの立花代表が講演に来てくださいました。その時の立花さんの言葉が忘れられません。

「『パトラン』のスローガンは『その走りはためになる』。この『ため』は誰のためでもいい。地域のためでも、家族のためでも、自分のためでもいい。まずは勇気を出して走り出すことが、社会を変えるきっかけになる。」まさに私の背中を押してくれる言葉でした。

今年の三月九日、私は「パトラン」の一環として、地元のマラソン大会「かつしかふれあいRUNフェスタ」で救護ランナーを務めました。一般参加者と一緒に走り、声掛けをしながら救護にあたるボランティア活動です。万が一に備え、消防署で普通救命講習を受講して臨みました。しかし、当日、その万が一の出来事が発生しました。ゴール付近で男性ランナーが倒れ、心肺停止の状態になったのです。「だれか急いでAEDを持ってきてくれ」という声を聞いた私は、迷うことなく駆け出しました。無我夢中。まさにそんな言葉がぴったりでした。目の前の困っている人を助けたい。

その一心で私は走りました。大会本部に行き、AEDを受け取ると、走って倒れたランナーのもとへ駆けつけました。他の救護ランナーの方と協力し、パッドを装着。AEDを用いて救命活動を行いました。その後、救急車が到着し、救急隊員へ引き継ぎしましたが、私の手の震えは自宅に帰るまで止まりませんでした。幸いにも、その方は一命をとりとめ、今は社会復帰されているということを知りました。先日、この人命救助の行動が評価され、葛飾区長から感謝状をいただきました。「私の走り」が「誰かのため」になったのだと、初めて感じました。

今、私は介護の資格を取得中です。今回の経験を通して、「誰かの役に立ちたい」「誰かを助けたい」「そんな仕事に就きたい」と考えるようになりました。みんなの足を引っばってばかりだと感じていた私も、今では「きっと誰かの役に立てるはずだ」という自信を持てるようになりました。陸上部としても走り続けています。今年の夏、念願の全国大会出場を果たしました。速くなるため、仲間のため、困っている人のため、そして、自分の将来のため。「その走りはためになる。」この言葉を胸に、私は今日も走り出します。

4 学校生活の様子

定時制・通信制課程の三学期制の行事例です。

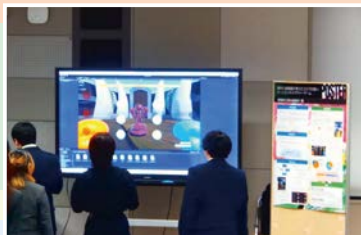
○学校個別行事 ☆都主催等の各校共通行事

授業風景



授業風景

課題研究発表会



進路説明会

- 第一学期始業式
- 入学式
- 新入生のオリエンテーション
- 健康診断
- 生徒会総会

- 中間考査
- 防災訓練

★ 全国定通体育大会

4月

5月

6月

7月

8月

9月

- 交通安全教室
- 校外学習（見学・遠足等）

- 音楽鑑賞教室
- 期末考査
- 球技大会
- 第一学期終業式

- 第二学期始業式
- ★ 都定通総合体育大会

春休み
(3/26～4/5)

一学期

夏休み
(7/21～8/31)

入学式



入学挨拶



入学後のレクリエーション

修学旅行



伝統芸能体験教室



文化祭



学校行事

- 修学旅行
- 中間考査
- ★ 都定通生徒生活体験発表会

- 防災訓練
- 期末考査
- 第二学期終業式
- スキー教室

- 卒業生送別会

10月

11月

12月

1月

2月

3月

- 学校祭（文化祭・体育祭）
- 生徒会役員選挙
- ★ 都定通芸術祭

- 第三学期始業式
- ★ 都定通演劇鑑賞教室

- 卒業式
- 学年末考査
- 修了式

二学期

冬休み
(12/26 ~ 1/7)

三学期

春休み
(3/26 ~ 4/5)

～ 各校の定時制・通信制課程の生徒が集まるイベントカレンダー ～

令和8年 9月～11月	都定通総合体育大会	※令和8年7月現在の予定です。
10月	都定通生徒生活体験発表会	
11月	都定通芸術祭（美術・写真・書道） @東京都美術館 ギャラリーC	
	都定通芸術祭（演劇） @新宿区立牛込筆筒ホール	
	都定通芸術祭（音楽） @国分寺市立いずみホール	
令和9年 1月	都定通演劇鑑賞教室 @銀座ブロッサム中央会館	

都立高校定時制・通信制課程設置校の配置図(令和9年度)



※〈 〉の番号は、P. 20～27 の「都立高校定時制・通信制課程設置校一覧」の番号に対応しています。

※学校名の前に★印がある学校は、令和9年度、第1学年生徒の募集は行わない予定です。



埼玉県



神奈川県

【凡例（記号一覧）】

- 普通科の学校
- 商業科の学校
- ◎ 商業科と普通科のある学校
- 工業科の学校
- ◐ 単位制の工業科と普通科のある学校
- 農業科の学校
- ◑ 農業科と普通科のある学校
- △ 単位制の普通科と情報科及び通信制のある学校
- ▽ 単位制の普通科及び通信制のある学校
- ▲ 単位制の普通科のある学校
- ▼ 単位制の総合学科のある学校
- ◆ 産業科の学校

凡 例

- 都県界
- - - 特別区・市・町・村界
- +— JR 線
- +— その他鉄道

都立高校定時制・通信制課程設置校一覧

●各学校の右横のアイコンは、それぞれ次の内容を示しています。



⇒学校ホームページ



⇒学年制



⇒単位制



⇒各学校が定める条件を満たせば、3年間で卒業が可能

●各学校名の左の番号は、P.18～19の「都立高校定時制・通信制課程設置校の配置図（令和9年度）」の番号に対応しています。

▽夜間定時制高校（R9年度、第1学年の募集を行う予定の学校を掲載しています）

■普通科を設置している学校

〈1〉 大崎	普通科		
●品川区豊町2-1-7 ●TEL 03-3786-3355 ●東急大井町線「戸越公園」徒歩4分 ●都営浅草線「戸越」徒歩12分 https://www.metro.ed.jp/osaki-he/ 校長から：本校は生徒数が少ないため、教員と生徒の距離も非常に近く、生徒一人一人に寄り添った指導を可能にしています。これまでの経歴は一切不問です！勉強や学校行事に全力投球し、貴方にとって「唯一無二の居場所」を崎定に作ってみませんか。			

〈2〉 大森	普通科		
●大田区西蒲田2-2-1 ●TEL 03-3753-3161 ●東急池上線「池上」徒歩8分 https://www.metro.ed.jp/omori-he/ 校長から：いろいろな人との出会いがあり、共に学び合う場があります。それぞれの目標に向かい、着実に学びを進めていきましょう。先生も生徒も温かい雰囲気のある学校です。			

〈3〉 六郷工科	普通科 (生産工学科)			
●大田区東六郷2-18-2 ●TEL 03-3737-6565 ●京浜急行線「雑色」徒歩3分 https://rokugokoka-h.metro.ed.jp/tei/teijisei.html 校長から：本校定時制は普通科・生産工学科(工業科)の2つの科があります。みなさんの興味や関心に応じ、希望する学科を選ぶことができます。自由選択科目や学外単位を履修・修得することで、3年間で卒業することも可能です。詳しくはお問い合わせください。				

〈4〉 松原	普通科		
●世田谷区桜上水4-3-5 ●TEL 03-3303-5381 ●京王線「下高井戸」徒歩8分、「桜上水」徒歩6分 https://www.metro.ed.jp/matsubara-he/ 校長から：静かで落ち着いた環境のなか、本校の合言葉「ゆっくり・しっかり・一歩ずつ」を大切に、生徒が自分らしく輝ける場所となる定時制高校です。熱心な先生たちが学習・行事・部活動・個別相談等で生徒に寄り添い、充実した学校生活を支援します。			

〈5〉 豊島	普通科		
●豊島区千早4-9-21 ●TEL 03-3958-0121 ●有楽町線・副都心線「小竹向原」徒歩8分、「千川」徒歩8分 ●西武池袋線「江古田」徒歩12分 https://www.metro.ed.jp/toshima-he/ 校長から：一人一人を大切に、基礎・基本から丁寧に学べるスモールステップ学習と手厚い指導を行っています。新しい校舎の落ち着いた環境の中で、安心して学習を進めることができます。行事や部活動等も充実し、生徒の多様な可能性を応援しています。			

〈6〉 飛鳥	普通科			
●北区王子6-8-8 ●TEL 03-3913-5071 ●JR京浜東北線「王子」徒歩14分 ●南北線「王子神谷」徒歩10分 https://www.metro.ed.jp/asuka-he/ 校長から：1日6時間授業を実施し、3年間で卒業できる単位制の夜間定時制です。少人数の落ち着いた環境で学校生活を送り、自分のペースで学ぶことができます。また、日本語教育が充実しているため、外国籍の生徒も安心して学ぶことができます。部活動も活発で、全国大会にも出場しています。				

〈7〉板橋有徳	普通科		単 3
●板橋区徳丸 2 - 1 7 - 1 ●Tel 03 - 3 9 3 7 - 6 9 1 1 ●東武東上線「東武練馬」徒歩 5 分			
https://www.metro.ed.jp/itabashiyutoku-he/			
校長から：さまざまな理由で本校を選んだ仲間たちが、お互いのことを認め合い、お互いのことを大切に、「自分らしさ」を保ちながら学んでいます。学習面でも生活面でも先生方は、一人一人の生徒のペースに合わせて丁寧に指導してくれます。			

〈8〉足立	普通科 (商業科)		学
●足立区中央本町 1 - 3 - 9 ●Tel 03 - 3 8 8 9 - 2 2 0 4 ●東武スカイツリーライン「五反野」徒歩 8 分			
https://www.metro.ed.jp/adachi-he/			
校長から：面倒見のよさが自慢の本校で充実した 4 年間を過ごしませんか。学習指導・進路指導・生活指導を三つの柱に生徒全員を進級・卒業させようと丁寧な教育活動を進めています。			

〈9〉南葛飾	普通科		学
●葛飾区立石 6 - 4 - 1 ●Tel 03 - 3 6 9 1 - 8 4 7 6 ●京成線「立石」徒歩 8 分、「青砥」徒歩 10 分、「お花茶屋」徒歩 10 分			
https://www.metro.ed.jp/minamikatsushika-he/			
校長から：本校は、生徒に寄り添い、生徒一人一人の心をはぐむ支援や指導で「生徒の面倒をとことん見る」学校です。本校で「じっくり しっかり 4 年間」学びませんか。			

〈10〉江戸川	普通科		学
●江戸川区松島 2 - 3 8 - 1 ●Tel 03 - 3 6 5 1 - 0 2 9 7 ●J R 総武線「新小岩」徒歩 1 5 分 ●都営新宿線「船堀」から都バス「江戸川高校前」徒歩 2 分			
https://www.metro.ed.jp/edogawa-he/			
校長から：本校は生徒一人一人の個性を重んじながら、心身共に健全な人間形成を目指しています。落ち着いてしっかりと勉強できる学校であり続けるよう、よりよい学習環境づくりを心掛けています。			

〈11〉葛西南	普通科		学 3
●江戸川区南葛西 1 - 1 1 - 1 ●Tel 03 - 3 6 8 7 - 4 4 9 1 ●東西線「葛西」から都バス「葛西南高校入口」徒歩 2 分			
https://www.metro.ed.jp/kasaiminami-he/			
校長から：きめ細かい学習指導、生活指導、進路指導を教職員が一丸となって取り組んでおり、部活動も年々活発になっている生徒の学校生活満足度が高い学校です。勉強は苦手でも、やる気のある方はぜひ入学してください。			

〈12〉農業	普通科 (食品化学科)		学
●府中市寿町 1 - 1 0 - 2 ●Tel 04 2 - 3 6 2 - 2 2 1 1 ●京王線「府中」徒歩 5 分、J R 武蔵野線「北府中」徒歩 12 分 ●J R 中央線「国分寺」からバス「農業高校」徒歩 1 分			
https://www.metro.ed.jp/nogyo-he/			
校長から：「自分の時間を大切にしながら学ぶ」それが定時制スタイル！ 農業科は野菜作りや食品加工で学び、普通科はじっくり勉強を楽しめます。少人数指導を生かした手厚いサポート。様々な仲間と過ごす中で、明るく、逞しく、思いやりのある人に成長しながら、自分のペースで将来を考えられる学校です。			

〈13〉神代	普通科		学
●調布市若葉町 1 - 4 6 - 1 ●Tel 03 - 3 3 0 0 - 8 2 6 1 ●京王線「仙川」徒歩 7 分			
https://www.metro.ed.jp/jindai-he/			
校長から：本校は「学び、鍛え、輝け」を教育目標に、もう一度勉強したい、自分のペースで学校に通いたいという一人一人の思いを大切にしている学校です。落ち着いた環境の中で、安心して授業や学校行事、部活動に取り組むことができます。			

〈14〉町田	普通科		学 3
●町田市中町 4 - 2 5 - 3 ●Tel 04 2 - 7 2 2 - 2 2 0 1 ●小田急線「町田」徒歩 1 3 分、J R 横浜線「町田」徒歩 1 5 分			
https://www.metro.ed.jp/machida-he/			
校長から：5 学級計 8 6 名の生徒が、学習、行事、部活動に懸命に取り組んでいます。外国にルーツのある生徒のための日本語指導も行っています。桜美林大学との高大連携事業を積極的に推進しており、外国籍生徒への日本語指導を始め、夜桜ひろば(フリースペース)や国際交流サークルなどを定期的に行っています。			

〈15〉 福生	普通科		学 3
● 福生市北田園 2 - 1 1 - 3 ● Tel 042-552-5601 ● JR 青梅線「福生」徒歩 12 分			
https://www.metro.ed.jp/fussa-he/			
校長から：本校は生徒が「入って良かったと思える学校」を目指しています。普段から「わかる」「楽しい」「ていねい」な授業を実践し、長期休業中の補習にも取り組んでいます。また、充実した進路指導で、希望の進路実現をしっかりとサポートします。			

〈16〉 五日市	普通科		学 3
● あきる野市五日市 8 9 4 ● Tel 042-596-0176 ● JR 五日市線「武蔵五日市」徒歩 15 分			
https://itsukaichi-h.metro.ed.jp/tei/index.html			
校長から：本校は「愛情・良識・勤勉」を教育目標とし、少人数を生かして、個々の生徒に応じたきめ細かな指導を行います。1 年次からキャリア教育や体験活動を重視し、インターンシップや和太鼓演奏等で地域の方々との連携を深めています。			

〈17〉 大島	普通科		学 3
● 大島町元町字八重の水 1 2 7 ● Tel 04992-2-1431 ● 東京竹芝から高速船で 10 5 分、調布から飛行機で 2 5 分。 ● 元町港・岡田港から大島バス「大島高校前」			
https://www.metro.ed.jp/oshima-he/			
校長から：生徒と教師の交流を大切に、一人一人の力を引き出す丁寧な指導を心がけています。都内から島に移住し一人暮らしで頑張る仲間や学び直しをする成人者もいます。検定や高卒認定等を利用し、三年で卒業することも可能です。			

〈18〉 八丈	普通科		学 3
● 八丈島八丈町大賀郷 3 0 2 0 ● Tel 04996-2-1181 ● 羽田空港から飛行機で 55 分。竹芝桟橋より東海汽船で 10 時間半。			
八丈空港から車で 5 分。底土港から車で 10 分。 https://www.metro.ed.jp/hachijo-he/			
校長から：豊かな自然の中で一人暮らしをしながら頑張る仲間もいます。少人数授業で一人一人に寄り添い、じっくり、ゆっくり、わかるまで、あなたの学びを応援します！3 年間で卒業することもできます。人も気候も温かい八丈島で、忘れられない高校生活を送ってみませんか。			

■ 農業科を設置している学校

〈19〉 園芸	園芸科		学 3
● 世田谷区深沢 5 - 3 8 - 1 ● Tel 03-3705-2154 ● 東急大井町線「等々力」徒歩 15 分 ● 東急田園都市線「桜新町」からバス「日本体育大学前」徒歩 5 分			
https://www.metro.ed.jp/engei-he/			
校長から：樹齢百年を超える樹々に囲まれ、落ち着いた雰囲気の中で農業に関する学習・実習に取り組めます。造園とフラワー装飾の技能士検定合格をサポートします。専門性を高めながら、勤勉勤労の精神をもって、一緒に農業を学びましょう。			

〈20〉 農芸	農芸科		学
● 杉並区今川 3 - 2 5 - 1 ● Tel 03-3399-0191 ● 西武新宿線「上井草」徒歩 10 分 ● JR 中央線「荻窪」、「西荻窪」からバス「農芸高校」徒歩 2 分			
https://www.metro.ed.jp/nogei-he/			
校長から：農業の専門高校として 21 世紀の産業社会で活躍する人材の育成を目指しています。農芸科では、普通科目と農業科目をしっかりと学び、社会の一員として誠実で何事にも一生懸命に取り組む生徒を育てています。			

〈21〉 農産	農産科		学 3
● 葛飾区西亀有 1 - 2 8 - 1 ● Tel 03-3602-2865 ● JR 常磐線「亀有」徒歩 15 分 ● 京成線「お花茶屋」徒歩 20 分			
https://www.metro.ed.jp/nosan-he/			
校長から：共通教科は基礎・基本から学習し、農業に関する専門教科は、トマトなどの野菜栽培、草花の寄せ植え及びジャムなどの食品製造について幅広く学びます。1 学年 1 クラスの落ち着いた環境の中、楽しみながら農業の勉強ができる本校で色々なことに挑戦してみませんか。			

〈12〉 農業	食品化学科 (普通科)		学
再掲			
● 府中市寿町 1 - 1 0 - 2 ● Tel 042-362-2211 ● 京王線「府中」徒歩 5 分、JR 武蔵野線「北府中」徒歩 12 分 ● JR 中央線「国分寺」からバス「農業高校」徒歩 1 分			
https://www.metro.ed.jp/nogyo-he/			
校長から：「自分の未来を自ら創造する夜間定時制高校」です。授業や学校行事、クラブ活動等を通じて成長でき、夢の実現のための基礎を築くことができます。栽培したものを調理・加工し、販売までを学び、食品のプロフェッショナルとしての責任感を身に付けます。			

■工業科を設置している学校

〈22〉 工芸 マシクラフト科、アートクラフト科、インテリア科、グラフィックアート科		学
● 文京区本郷 1 - 3 - 9 ● Tel 03 - 3814 - 8755 ● J R 総武線「水道橋」徒歩 3 分 ● 都営三田線「水道橋」徒歩 2 分 https://www.metro.ed.jp/kogei-he/ 校長から：都立工芸高校定時制は、都内唯一の工芸・デザイン系の専門高校です。ものづくり・デザインに興味のある方、それらの知識、技術を身に付けたいという熱意のある方は、施設・設備の充実している本校でぜひ学んでください。		

〈23〉墨田工科 総合技術科 (機械、電気、建築・大工、自動車)		学	3
● 江東区森下 5 - 1 - 7 ● Tel 03 - 3631 - 4928 ● 都営新宿線「菊川」徒歩 5 分 ● 都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」徒歩 15 分 https://www.metro.ed.jp/sumidakoka-he/ 校長から：本校の総合技術科は、1 年次の前半に 4 つのコースの基礎を体験した後、自分の希望する専門（コース）を選べます。アットホームな少人数授業できめ細かく、自立した社会人として進路実現できるようにサポートします。進路決定率は毎年ほぼ 100% です。			

〈3〉 再掲 六郷工科 生産工学科 (普通科)		単	3
● 大田区東六郷 2 - 18 - 2 ● Tel 03 - 3737 - 6565 ● 京浜急行線「雑色」徒歩 3 分 https://rokugokoka-h.metro.ed.jp/tei/teijisei.html 校長から：本校定時制は普通科・生産工学科(工業科)の 2 つの科があります。みなさんの興味や関心に応じ、希望する学科を選ぶことができます。自由選択科目や学外単位を履修・修得することで、3 年間で卒業することも可能です。詳しくはお問い合わせください。			

〈24〉総合工科 総合技術科 (自動車、電気、建築)		学
● 世田谷区成城 9 - 25 - 1 ● Tel 03 - 3483 - 0204 ● 小田急線「成城学園前」徒歩 15 分、京王線「仙川」からバス「南入間町」徒歩 5 分 ● 京王線「千歳烏山」、小田急線「成城学園前」からバス「都立総合工科前」徒歩 1 分 https://www.metro.ed.jp/sogokoka-he/ 校長から：基礎・基本の学び直しと、広大な敷地にある、充実した施設・設備を生かした自動車、電気、建築の各専門科目で知識・技能を学び、エンジニアを育てます。在学中に 2 つ以上のプロの資格取得を目指し、進路決定率は 9 年連続 100% です。		

〈25〉中野工科 総合技術科 (機械、食品工業)		学
● 中野区野方 3 - 5 - 5 ● Tel 03 - 3385 - 7445 ● 西武新宿線「野方」徒歩 7 分 ● J R 中央線「中野」からバス「野方駅前」徒歩 5 分 https://www.metro.ed.jp/nakanokoka-he/ 校長から：「あいさつを大事にして、職業人としての立ち居振る舞いができる生徒」「就職試験に合格できる学力の定着」を育成目標に教育しています。機械類型と食品工業類型があります。興味のある方はぜひホームページを見てください。		

〈26〉荒川工科 電気科 電子科		学
● 荒川区南千住 6 - 42 - 1 ● Tel 03 - 3802 - 1178 ● J R 常磐線、日比谷線、つくばエクスプレス「南千住」徒歩 12 分 ● 日比谷線、都電荒川線「三ノ輪（橋）」徒歩 12 分、京成線「千住大橋」徒歩 10 分 https://www.metro.ed.jp/arakawakoka-he/ 校長から：都立で唯一の電気系工科高校です。TokyoP-TECH 事業推進校・海外学校間交流推進校・国家資格の認定校として、落ち着いた学習環境の中で基礎から学び、将来の就職や進学に向けて寄り添い、皆さんの挑戦を応援する学校です。		

〈27〉本所工科 総合技術科 (機械、電気、電子)		学
● 葛飾区南水元 4 - 21 - 1 ● Tel 03 - 3607 - 4500 ● J R 常磐線「金町」徒歩 18 分、京成金町線「京成金町」徒歩 19 分 ● J R 常磐線「金町駅北口」から「葛飾総合高校（金 62 系統）」徒歩 1 分 https://www.metro.ed.jp/honjokoka-he/ 校長から：本校は、「面倒見の良い学校」を経営目標とし、基礎学力の定着から資格取得までを学校全体で支援しています。さらに、生徒や地域の実態に即した多様な学習スタイルを展開し、4 年間を見通した系統的なキャリア教育を推進することで、生徒一人一人が希望する進路実現を図っています。		

〈28〉小金井工科 機械科、 電気科、電子科		学
● 小金井市本町 6 - 8 - 9 ● Tel 042 - 381 - 4141 ● J R 中央線「武蔵小金井」徒歩 8 分 https://www.metro.ed.jp/koganeikoka-he/ 校長から：多様な生徒の特性を尊重した学習指導により、学びなおしに適した環境が整っています。落ち着いた校風で安心な学校生活をおくることができます。近年、電気工事士や IT 系国家資格の取得で成果が上がっています。個別の入学相談や校内見学も随時受け付けていますのでご連絡ください。		

■商業科を設置している学校

<29>第三商業	商業科		学
●江東区越中島 3 - 3 - 1 ●TEL 03 - 3641 - 0380 ●JR京葉線「越中島」徒歩8分、東西線・都営大江戸線「門前仲町」徒歩15分、有楽町線「豊洲」徒歩15分 ●東西線・都営大江戸線「門前仲町」・有楽町線「豊洲」からバス「都立三商前」徒歩1分 https://www.metro.ed.jp/daisansyogyo-he/ 校長から：本校では、一人ひとりに寄り添い、きめ細やかな指導を行っています。三商での学校生活は新たな価値観や生き方に会える貴重な時間です。さあ、あなたも三商定時制で、自分の可能性に挑戦してみませんか。			

<8>再掲	足立	商業科 (普通科)		学
●足立区中央本町 1 - 3 - 9 ●TEL 03 - 3889 - 2204 ●東武スカイツリーライン「五反野」徒歩8分 https://www.metro.ed.jp/adachi-he/ 校長から：面倒見のよさが自慢の本校で充実した4年間を過ごしませんか。学習指導・進路指導・生活指導を三つの柱に生徒全員を進級・卒業させようと丁寧な教育活動を進めています。商業系の資格取得に力を入れているところも特長です。				

<30>第五商業	商業科		学
●国立市中 3 - 4 ●TEL 042 - 572 - 0132 ●JR中央線「国立」徒歩18分 ●JR南武線「谷保」・「矢川」徒歩16分 https://www.metro.ed.jp/daigosyogyo-he/index.html 校長から：五商の特色は、①基礎基本の徹底（習熟度別・少人数制授業）、②楽しい学校行事、③盛んな部活動、④夢が実現する進路（丁寧な資格取得支援）、⑤充実した施設設備です。一度本校へご連絡の上、お越しください。			

■併合科を設置している学校

<31>瑞穂農芸	普通科／農業科		学	3
●瑞穂町石畑 2027 ●TEL 042 - 557 - 0142 ●JR八高線「箱根ヶ崎」徒歩20分 https://www.metro.ed.jp/mizuhonogei-he/ 校長から：本校は『生命(いのち)に学び夢を叶える』というキャッチフレーズのもと、普通科と農業科で1クラスを編成し普通科の生徒も1年では農業を学びます。徹底した生活指導と4年間での計画的なキャリア教育プログラムにより落ち着いた環境と規律のある学校です。				

■産業科を設置している学校

<32>橘	産業科		学	3
●墨田区立花 4 - 29 - 7 ●TEL 03 - 3617 - 8311 ●東武亀戸線「東あずま」徒歩3分 ●JR総武線「平井」徒歩12分 https://www.metro.ed.jp/tachibana-he/ 校長から：定時制課程で唯一の産業科の高校です。ビジネスやものづくり、また伝統工芸の技や文化の学習を通して、就職や進学など幅広い進路希望の実現を目指します。一緒に描こう未来のプラン！必要なのは「やる気」と「根気」と「チャレンジ精神」				

■総合学科を設置している学校

<33>青梅総合	総合学科		単	3
●青梅市勝沼 1 - 60 - 1 ●TEL 0428 - 22 - 7604 ●JR青梅線「東青梅」徒歩3分 https://www.metro.ed.jp/ome-sogo-he/ 校長から：総合学科である本校は、「自分でつくる、自分の未来」をスローガンに掲げ、勉強・日本語が苦手でも高校に通いたい、卒業したい人を全力で支援します。時間割は農業系、家庭科系、福祉系など様々な選択科目からデザインできます。自分のペースに合わせて4年間通うか、3年間で卒業するか、相談しながら決められます。				

<34>東久留米総合	総合学科		単	3
●東久留米市幸町 5 - 8 - 46 ●TEL 042 - 471 - 2510 ●西武池袋線「清瀬」徒歩15分、「東久留米」徒歩18分 https://www.metro.ed.jp/higashikurumesogo-he/ 校長から：キャリア教育に力を入れ、希望進路や興味・関心に応じて科目選択ができることが特徴です。社会人として必要な基礎学力、規範意識、「意思決定」能力を育成し、希望の進路実現を図ります。4年間で卒業できる課程に加え、3年間で卒業できる課程もあります。				

▽昼夜間定時制高校

〈35〉 一橋	普通科		単	3
●千代田区東神田 1 - 1 2 - 1 3 ●Tel 03 - 3 8 6 2 - 6 0 6 1 ●J R 総武線「馬喰町」徒歩 3 分、「浅草橋」徒歩 7 分 ●都営浅草線「東日本橋」徒歩 8 分、都営新宿線「馬喰横山」徒歩 4 分 https://www.metro.ed.jp/hitotsubashi-he/ 校長から：3 部制、単位制のため、ライフスタイルに合わせて時間割を自分で作り上げていく楽しみがあります。部活動も盛んで、複数の部が全国大会に出場しています。自由な校風の中、「ダイバーシティ推進校」として一人一人を尊重し支援する体制が整っています。				

〈36〉新宿山吹	普通科、 情報科		単	3
●新宿区山吹町 8 1 ●Tel 03 - 5 2 6 1 - 9 7 7 1 ●東西線「早稲田」「神楽坂」、有楽町線「江戸川橋」徒歩 1 0 分 ●都営大江戸線「牛込柳町」徒歩 1 5 分、都電荒川線「早稲田」徒歩 1 5 分 https://www.metro.ed.jp/shinjukuyamabuki-h/ 校長から：単位制、無学年制により生徒一人ひとりが自由に時間割及び学習時間帯を決めて自分のペースで学習し最難関大学に進学した生徒も多数います。また、都内唯一の情報科があり「新たな教育のスタイル」研究校としてDX教育を推進しています。				

〈37〉 浅草	普通科		単	3
●台東区今戸 1 - 8 - 1 3 ●Tel 03 - 3 8 7 4 - 3 1 8 2 ●銀座線、東武スカイツリーライン「浅草」徒歩 1 0 分 ●都営浅草線「浅草」徒歩 1 5 分 https://www.metro.ed.jp/asakusa-he/ 校長から：生活スタイルに合わせて通学時間帯を選べます。4 年間の卒業が基本ですが、3 年でも卒業できます。中学の学び直しから資格取得・大学進学まで対応した授業を自分で選択。今年度からダイバーシティ推進校として多様性を尊重しています。				

〈38〉 荻窪	普通科		単	3
●杉並区荻窪 5 - 7 - 2 0 ●Tel 03 - 3 3 9 2 - 6 4 3 6 ●J R 中央線・総武線、東西線、丸ノ内線「荻窪」徒歩 5 分 https://www.metro.ed.jp/ogikubo-he/ 校長から：本校には、様々な学び方や学び直しの機会があります。自分にあった学習時間帯を選べます。荻窪高校は、自分に合った学びを見つけようというあなたのやる気を応援します。しっかりと基礎学力を身に付け、卒業を目指していきます。				

〈39〉八王子拓真	普通科		単	3
●八王子市台町 3 - 2 5 - 1 ●Tel 04 2 - 6 2 2 - 7 5 6 3 ●J R 中央線「西八王子」徒歩 8 分 https://www.metro.ed.jp/hachiojitakushin-he/ 校長から：本校は昼夜間3部制にチャレンジクラスを併設した定時制高校です。「学び直し」「居場所づくり」「キャリア教育」を重点目標としています。授業外での補習・個別指導を充実させ個に応じた指導に取り組んでいます。				

〈40〉 砂川	普通科		単	3
●立川市泉町 9 3 5 - 4 ●Tel 04 2 - 5 3 7 - 4 6 1 1 ●多摩モノレール「泉体育館」徒歩 3 分 https://www.metro.ed.jp/sunagawa-he/ 校長から：3 部制・単位制・普通科の学校です。少人数の授業で学力UP！2 年次から学べる自由選択科目も豊富です。部活動や学校行事は、I II III 部合同で行っています。ほとんどの生徒が 3 年間で卒業しています。				

▽チャレンジスクール

〈41〉 六本木	総合学科		単	3
●港区六本木6-16-36 ●Tel 03-5411-7327 ●日比谷線「六本木」徒歩7分 ●南北線「麻布十番」徒歩9分、都営大江戸線「麻布十番」徒歩8分 https://www.metro.ed.jp/roppongi-he/				
校長から：学習支援と教育相談が融合した支援員常駐の学習室、SC・YSW・精神科校医・産婦人科校医など様々な支援体制で卒業までサポートします。100を超える選択講座を設置、将来の目標実現に向け、学びたい人を優しく支援する学校です。				

〈42〉 大江戸	総合学科		単	3
●江東区千石3-2-11 ●Tel 03-5606-9500 ●都営新宿線、半蔵門線「住吉」徒歩13分、東西線「東陽町」徒歩18分 ●JR総武線「錦糸町」・都営新宿線・半蔵門線「住吉」・東西線「東陽町」からバス「千田」徒歩3分 https://www.metro.ed.jp/oedo-he/				
校長から：本校は、「今までよりもこれから」を大切に一人一人のチャレンジを応援していきます。江戸の伝統・文化をはじめ、生活・福祉、情報・ビジネスなど、たくさんの講座から自分のペースで選んで学ぶことができます。				

〈43〉 世田谷泉	総合学科		単	3
●世田谷区北烏山9-22-1 ●Tel 03-3300-6131 ●京王線「千歳烏山」徒歩15分 ●JR中央線「吉祥寺」からバス「ときわ橋」、「昭和大学付属烏山病院」徒歩5分 https://www.metro.ed.jp/setagayaizumi-he/				
校長から：小・中学校等での教育活動で能力や適性を十分に生かしきれなかった経験をもつ皆さんのためのチャレンジスクールです。多様な学びの機会を保障することで、自分に合った学び方で自分の可能性を広げる意欲をもつ皆さんを支援します。				

〈44〉 稔ヶ丘	総合学科		単	3
●中野区上鷺宮5-11-1 ●Tel 03-3970-8655 ●西武新宿線「下井草」徒歩7分 ●西武池袋線「富士見台」徒歩15分 https://www.metro.ed.jp/minorigaoka-he/				
校長から：「自他のチャレンジを尊重する」を合言葉に、生徒が落ち着いて学習に取り組める環境を大切にしています。「自立した未来」の実現に向け、少しずつ、ゆっくりで良いので「動い心」を育てていきましょう。大切なのは、今からです。ここからです。				

〈45〉 桐ヶ丘	総合学科		単	3
●北区赤羽北3-5-22 ●Tel 03-3906-2173 ●JR埼京線「北赤羽」徒歩8分 ●都営三田線「志村坂上」徒歩15分 https://www.metro.ed.jp/kirigaoka-he/				
校長から：本校は、生徒が「夢」に向かって「挑戦」し、「感動」を味わえるよう、「安全安心で楽しく通える」環境を整えています。それぞれの生徒に合った居場所があり、安心して学びに取り組める学校です。				

〈46〉 小台橋	総合学科		単	3
●足立区小台2-1-31 ●Tel 03-3913-1111 ●JR山手線・京浜東北線「田端」からバス「小台橋」徒歩1分 ●都電荒川線「小台」徒歩7分 https://www.metro.ed.jp/odaibashi-he/				
校長から：不登校や中途退学などでこれまでの学校生活では個性や能力等を十分に発揮できなかった生徒でも、一人一人が安心して学ぶことができる時と場を提供します。「あなたの居場所がここにある」、居心地の良い学校をめざしていきます。				

〈47〉 立川緑	総合学科		単	3
●立川市錦町6-3-1 ●Tel 042-5279-3080 ●JR中央線「立川」徒歩21分、JR南武線「西国立」徒歩12分 ●多摩モノレール「立川南」徒歩19分 https://www.metro.ed.jp/tachikawamidori-he/				
校長から：生徒の【個性】【居場所】【自立】を大切にし、安心して学べる環境を前提に、「個々の学びたい思い」「社会につながる学び」を支え、多様で柔軟な教育活動を展開します。仲間と共に、自分らしい目標にチャレンジしましょう。				

▽通信制高校

<35>
再掲

一橋

普通科

単

3

●千代田区東神田1-12-13
●TEL 03-3862-6061
●JR総武線「馬喰町」徒歩3分、「浅草橋」徒歩7分
●都営浅草線「東日本橋」徒歩8分、都営新宿線「馬喰横山」徒歩4分
<https://www.metro.ed.jp/hitotsubashi-hc/>

校長から：通信制は、自学自習を基本に、自分のペースで学習できます。「レポート」を期日までに提出し、規定回数の「スクーリング」に出席し、前期・後期の「試験」に合格することで、単位を修得し、卒業することができます。

<36>
再掲

新宿山吹

普通科

単

3

●新宿区山吹町81
●TEL 03-5261-9771
●東西線「早稲田」「神楽坂」、有楽町線「江戸川橋」徒歩10分
●都営大江戸線「牛込柳町」徒歩15分、都電荒川線「早稲田」徒歩15分
<https://www.metro.ed.jp/shinjukuyamabuki-h/>

校長から：本校は単位制・無学年制の普通科の高等学校です。平日は自宅等でレポートに取り組み、土曜日はスクーリングに出席します。【希望者】夏季集中スクーリング（WEB学習コース）、生徒の主体的な学びを支援する+α講座（平日）、生涯学習講座（平日）を受講することができます。

※WEB学習コースについての詳細は、p.8参照

<40>
再掲

砂川

普通科

単

3

●立川市泉町935-4
●TEL 042-537-4982
●多摩モノレール「泉体育館」徒歩3分
<https://www.metro.ed.jp/sunagawa-hc/>

校長から：スクールカウンセラーやユースソーシャルワーカー、NPOと連携して、生徒個々の状況に応じた丁寧な対応を学校全体で行っています。前籍校での修得単位も活かして、合計74単位で卒業できます。

私立高校定時制・通信制課程設置校一覧

課 程	校 名	電 話	所 在 地
定時制	国土館高等学校	03-5481-5981	世田谷区若林4-33-1
	駿台学園高等学校	03-3913-5735	北区王子6-1-10
	中央大学高等学校	03-3814-5275	文京区春日1-13-27
通信制	大原学園美空高等学校	03-3237-3141	千代田区神田神保町2-42
	NHK学園高等学校	042-573-8111	国立市富士見台2-36-2
	科学技術学園高等学校	03-5494-7711	世田谷区成城1-11-1
	北豊島高等学校	03-3895-4490	荒川区東尾久6-34-24
	聖パウロ学園高等学校	042-651-3893	八王子市下恩方町2727
	東海大学付属望星高等学校	03-3467-8111	渋谷区富ヶ谷2-10-7
	目黒日本大学高等学校	03-3492-3388	目黒区目黒1-6-15
	立志舎高等学校	03-5608-1033	墨田区太平2-9-6

都立高校の入試や進学等に関する御相談

○ 東京都教育相談センター

東京都教育相談センターでは、高校進級・進路・入学等に関する相談や、不登校・学校生活の悩みなど教育に関する相談を行っています。どうぞ御活用ください。

- ・高校進級・進路・入学相談 電話 03(3360)4175
月曜日から土曜日まで 午前9時から午後5時まで (祝日・年末年始を除く。)
なお、LoGoフォームによる来所予約及びメール相談は、24時間受付しています。

- ・教育相談一般・東京都いじめ相談ホットライン 電話 0120(53)8288
24時間対応
※ いずれの相談も来所相談が可能です。事前に上記電話番号にてお申し込みください。

〒169-0074
東京都新宿区北新宿四丁目6番1号
(東京都子供家庭総合センター4階)
<https://e-sodan.metro.tokyo.lg.jp/>



○ 都立高校入試相談コーナー

都立高校入試相談コーナーでは、都立高校の入試・転学・編入学に関する相談を受け付けています。

- ・入試・転学・編入等相談 電話 03(5320)6755
月曜日から金曜日まで 午前9時から午後5時まで (祝日・年末年始を除く。)
※ 来所相談も可能です。お気軽にお問い合わせください。
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二本庁舎15階



令和8年8月発行

東京都教育委員会印刷物登録
令和8年度 第25号

編集・発行 東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5320)6742

印刷・製本 株式会社まこと印刷

